

低分子ペプチド 卵殻膜 フェニルアラニン & グリシン

- 内容量：120g
- 形状：粉末
- 税込価格：6400円 + 消費税

栄養成分表 (4g中)
スプーン (5cc) すり切り 2杯

- * 卵白(超低分子ペプチド).....1200mg
- * 卵殻膜パウダー.....1000mg
- * グリシン(アミノ酸).....1000mg
- * フェニルアラニン.....300mg
- * パラチニット.....500mg

吸収が良い 卵白ペプチド

卵白タンパクを酵素分解し、
100%超低分子化した
ペプチド(分子量700)です。
吸収率がよいので、経腸栄養
として臨床分野でも活用されています。



- * 高タンパク・脂肪分0・低炭水化物
- * 消化吸収率・体内利用率に優れる
- * 含硫アミノ酸(メチオニン・システイン)が豊富
- * 低分子ペプチドはタンパク質より速やかに吸収

卵白タンパクは 利用率に優れる

	消化吸収率	タンパク利用率
卵白タンパク	97.0%	93.5%
乳タンパク	96.9%	81.6%
大豆タンパク	90.5%	61.4%

生物学的評価：卵の科学 朝倉書店より出典

グリシンとコラーゲン

グリシンはコラーゲンやエラスチンを作る主要なアミノ酸です。コラーゲンの30%がグリシンで構成されるので、コラーゲンを作るための重要なアミノ酸です。又、グリシンは肌の水分を維持するNMF(天然保湿成分)に必要です。

卵殻膜パウダー

ヒアルロン酸・エラスチン・Ⅲ型コラーゲン

卵殻膜は卵の内側にある0.07ミリの薄い膜です。ヒナの誕生まで保護し、外界から守る皮膚のような役割をしています。古くは力士が怪我をした際に傷口に卵殻膜を貼り、傷の治療効果があると云われています。



「卵殻膜」は、ヒアルロン酸・エラスチンを作る線維芽細胞や、赤ちゃんのお肌に多く含まれ柔らかさを生み出す「Ⅲ型コラーゲン」を増やす働きがあります。Ⅲ型コラーゲンは、赤ちゃんの肌に最も多く含まれるので「ベビーコラーゲン」とも呼ばれています。赤ちゃんの“ぷるるん”とした感触は“Ⅲ型コラーゲン”の特長です。

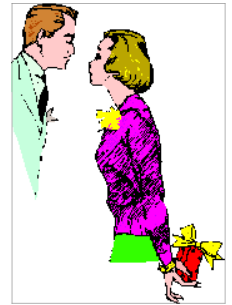
フェニルアラニン

トキメキのホルモン

「フェニルアラニン」は必須アミノ酸で、神経で信号を伝達する神経伝達物質として働きます。

フェニルアラニン⇒チロシン⇒
ドーパミン・ノルアドレナリン・アドレナリン

「フェニルアラニン」は興奮性の神経伝達物質であるドーパミンやノルアドレナリンに転換され、精神を高揚させ、記憶力向上や、うつ症状を改善し“やる気”を高揚させる働きがあります。「フェニルアラニン」から合成される「フェネチルアミン(PEA)」は「恋愛ホルモン」と云われ、気分が高揚し快楽を感じる“トキメキ”の神経伝達物質です。相手のことが気になり、相手の一言で急に気持ちが落ち込んだりするのは「フェネチルアミン」の影響なのです。

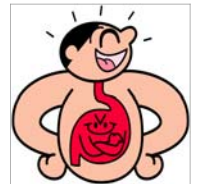


⇒フェニルケトン尿症の人は摂取不可。

お勧めします

簡単に低栄養になる人が多い

タンパク質が不足するとアルブミン値(正常4.1~5.1g/dl)が低下します。高齢者はアルブミン値が低下すると、免疫機能も低下し感染症に対する抵抗力が衰えます。その結果、肺炎が重症化しやすくなります。



こんな方にお勧めします

食が細い方・お肌が弱い方
高齢(胃酸が減りタンパク不足)の方
胃腸の働きが悪い方